

許せない! 北朝鮮の核実験



北朝鮮はロケット発射、核実験につづき、中距離弾道ミサイル発射の準備まですすめています。核実験は、北朝鮮みずからが合意したルールさえ踏みにじる暴挙。核兵器廃絶に向かう世界の新たな機運にたいする乱暴な挑戦であり、北東アジアの平和と安定への重大な逆流です。

国際社会の一致した行動で 北朝鮮の無法をただそう

核兵器・核開発の放棄を

北朝鮮は「いかなる核実験または弾道ミサイルの発射もこれ以上実施しないこと」とした国連安保理決議(06年10月)や、「一切の核兵器および現在の核計画を放棄」することを合意した6カ国協議共同声明(05年9月)など、みずからも約束したルールを守り、これ以上の核実験を中止すべきです。

無条件で6カ国協議に復帰を

北朝鮮は、「ロケット発射」を非難した4月の国連安保理議長声明が気に入らないと、約束を破る理由にしていますが、許されません。6カ国協議に復帰し、解決すべきです。

「敵基地攻撃論」

軍事の悪循環 招く最悪の動き

北朝鮮の核実験を口実に自民・民主から「敵基地攻撃論」が相次いでいます。これは「軍事対軍事」の悪循環をつくる最悪の動き。先制攻撃論に踏み込むもので、国連憲章・憲法違反です。

あなたには2票あります

比例代表は「日本共産党」と政党名で

候補者名で書くとう効になります

小選挙区は候補者名で投票します



「しん赤旗」を
お読み下さい

申し込みはお近くの
共産党事務所へ

日本共産党と 米政府で書簡



会談する志位和夫委員長とスムワルト米臨時大使(右) 4月28日、アメリカ大使館



「核兵器を使用したことがある唯一の国として、米国には道義的な責任がある」——オバマ米大統領は歴代大統領として初めて原爆投下の責任にふれるとともに、「核兵器のない世界をめざす」と明言しました。日本共産党の志位和夫委員長はオバマ氏に「核兵器のない世界へ」積極的役割を求める手紙を送り、米政府から「この問題にたいするあなたの情熱をうれしく思う」という返書が寄せられました。

核兵器のない世界へ

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2009年6月号外

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目
15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

日本共産党は以上の
見解を発表しました。

日本共産党